

令和7年8月

各位

近畿農業協同組合研究会
代表者 北川 太一

令和7年度第1回近畿農協研究例会(通算第280回研究会)の開催について

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

近畿農業協同組合研究会は、「農協に勤める人は、現場の実情に通じているが、さらに深く考えることが足りないのではないか、逆に研究者は、理論は言うけれど、農協の実態を知らなさすぎるのではないか」、という初代代表の言葉により、JAの理論的・実践的諸問題を研究討議し、JA運動の発展に寄与することを目的に、昭和34年に設立され、JA役職員と研究者が協力して運営・開催し、自由な立場で論議を重ねるところに特徴があります。

この度、標記研究会を下記のとおり開催いたします。つきましては、業務ご多忙のこととは存じますが、貴団体の関係者の出席につきご配慮を賜わりたくよろしくお願い申し上げます。

なお、貴団体の支所(店)関係者にもご連絡のうえ、多数ご出席いただければ幸甚です。

敬 具

■ 第1回例会テーマ 「JAの組織基盤の拡大・強化—課題と実践方策—」 ■

JAグループは、先般の第30回JA全国大会で「活動と事業の好循環」として組織基盤・経営基盤の強化を提示し、組織基盤強化として組合員との関係強化・仲間づくりを掲げました。

そこで今回の例会では、JAの組織基盤強化の取り組みの現状と課題を踏まえ、組織基盤強化のあり方とその実践方策について検討を行います。

1. と き 令和7年9月25日(木) 13:30 ~ 15:30

2. 開催方法 ZOOMによるリモート開催(京都JAビル地下1階会議室より配信)

3. もち方

(1) 代表者挨拶(13:30~13:35)

近畿農業協同組合研究会

代表者 北川 太一

(2) 報 告(13:35~14:35)

「JAの組織基盤をどう強化するか」

一般社団法人農業開発研修センター

会長理事 増田 佳昭氏

休憩(14:35~14:45)

(3) 質疑応答(14:45~15:30)

【進行】

京都大学大学院 農学研究科

教授 辻村 英之氏

4. 参加費 無料

5. 申込方法 申込締切日: 9月18日(木)

ご参加の方は「所属団体名」、「役職名」、「氏名」をE-mail (moushikomi@kinkinouken.jp)
でご連絡ください。送りいただいたアドレスにZoomのリンク等を連絡します。

併せて、裏面の参加申込書にもご記入の上、ファックス送信をお願いします。

本書に参加者をご記入いただき、そのままFAXで送信ください

(※事務手続き上、可能な限り参加申込書をご送信下さい。)

令和 年 月 日

近畿農業協同組合研究会 事務局 行き
(FAX : 075-748-0855)

団体名

令和7年度第1回近畿農協研究例会(通算第280回研究会)の参加申込書

個人会員	所属団体	部署	役職名	氏名

※個人会員の方は欄に○印をお願いします。

- 近畿農協研究会への入会希望について 該当する箇所に を付けてください。
- 入会する(事務局より「加入申込書」を送付します)
- 検討するので資料を希望する(当研究会のご案内等を送付します)
- ☆ J A運動を考える絶好の機会として、是非とも個人会員としてもご加入下さい。

令和7年度近畿農協研究会開催のご案内

今年度は、年間統一テーマは設けず、テーマや対象者の検討を行いながら試行的に開催する年度と位置づける。なおテーマについては、J Aの喫緊な課題を捉まえ、テーマにふさわしい報告者が得られるように努める。また研究例会の試行的運営の一環として、セミナー方式で開催する。

【今年度の例会】※テーマ等は、運営委員会でその都度決定されます。

○第2回研究例会(第281回研究会)

- ☆ テーマ: J Aの経営基盤の強化に向けた取り組みと課題(仮題)
- ☆ と き: 令和7年12月(予定)
- ☆ と ころ: リモート方式(京都J Aビル地下1階会議室より配信(京都市))

連絡先 近畿農業協同組合研究会
(事務局) 〒601-8585 京都市南区東九条西山王町1
(一般社団法人農業開発研修センター内)
T E L : 075-748-0703
E-mail : info@kinkinouken.jp
F A X : 075-748-0855
U R L : https://kinkinouken.jp